

令和二年 新年のごあいさつ



明けましておめでとうございます。皆様には輝かしい希望に満ちた、令和初めての新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

さて、本市では、本市が持つ3つの宝である「農林畜産業」「地の利」「人間力あふれる子どもたち」を輝かせる取り組みと併せて、さまざまな施策に取り組んでまいりました。

「農林畜産業」の振興では、6次産業化など食糧供給都市としての体制強化に取り組み、「地の利」の拡大では、昨年3月、都城志布志道路の横市IC・平塚IC間が開通し、全区間の5割が通行可能となりました。

「人間力あふれる子どもたち」の育成では、市内全ての小中学校にエアコンを設置したほか、オース



都城市長

たか ひさ
池田 宜永

トラリアへの中学生派遣など語学力向上と国際感覚豊かな人材の育成にも取り組みました。

「子ども・子育て支援」では、空き待ち児童の解消や予防接種費用助成の拡充を行いました。

さらに、「本市の対外的なPRの更なる推進」では、ふるさと納税などを活用して対外的なPRを図りました。なお、ふるさと納税につきましては、平成30年度に皆様から約96億円のご寄附を頂き、子育て支援やまちづくり支援など、数多くの事業に活用させていただいております。

さて、本年は、中心市街地中核施設「Mallmall」を拠点とした中心市街地のさらなる活性化を図り、また、

県立陸上競技場の整備では、県と共同で事業を着実に進めてまいります。

さらに、子ども医療費助成では、4月から、対象年齢を未就学児から小中学生まで拡大し、子育て世代の負担軽減を図ります。

そして、これまでの取り組みをさらに磨き上げ、「南九州の拠点都市」「リーディングシティの確立」と「笑顔あふれるまち」をスマイルシティ都城の実現に向け、引き続き、本気で挑戦してまいりますので、皆様のより一層の協力添えをお願い申し上げます。

最後になりますが、本年が、皆様にとって幸多き一年でありますことをお祈り申し上げ、新年のあいさつといたします。

明けましておめでとうござい
ます。皆様には、希望に満ちた令和
初めての新年をお迎えのことと心
よりお喜び申し上げます。また、
日頃から、議会活動に對しまして、
温かいご支援とご協力を賜り、厚
く御礼申し上げます。

私ども市議会は、一昨年、29人
の新しいメンバーでスタートを切
り、間もなく折り返しの2年が経
過しようとしております。この間、
市議会では、より一層の市政の発
展と市民福祉の向上を目指し、市
の重要課題の解決に向けて活発な
議論を重ねてまいりました。

国内では、東京オリンピック・
パラリンピックの開催が近づき、
オリンピック特需や関連産業の消
費拡大など、大きな経済効果と期
待感が高まっています。このよう

な中、本市においては、中心市街
地活性化事業の一環で整備された
中心市街地中核施設「Mallmail」
に、市内外からも多くの皆様にご
来場いただいております。その取
り組みの成果が認められ、昨年は
Mallmailが「コンパクトなまちづ
くり大賞」で国土交通大臣賞を受
賞しました。

また、ふるさと納税も引き続き
好調で、全国の皆様から頂いたた
くさんのご寄附を、市の多くの事
業に役立てられると同時に、「都
城市」のPRにも寄与しておりま
す。

私ども市議会では、市民の皆様
に、より身近で開かれた議会の実
現を目指し、地方分権の時代にお

ける議会の役割を果たすべく、心
をひとつにして議会改革に取り組
んでおります。また、都城市議会
基本条例に基づき、議会だよりを
発行し、定例会や閉会中の活動に
ついてお知らせするとともに、議
会報告会も開催し、市民の皆様
に直接、さまざまな活動報告を行っ
ているところでございます。今後
も、市民の代表として全議員一丸
となつてまい進してまいりますの
で、ご支援とご協力を賜りますよ
うお願い申し上げます。

最後になりますが、皆様にとつ
て、本年が幸多く、実りある飛躍
の年となりますよう心からお祈り
申し上げます。新年のあいさつとい
たします。

都城市議会議長

榎木 智幸

2019

回顧録

2019年の
都城を振り返る

祝 国道10号都城道路（横市IC～平塚IC） 開通

平成31年3月17日

国土交通省九州地方整備局宮崎河川国道事務所 宮崎県 都城市



2019年は、都城志布志道路の横市IC～平塚IC間の開通や都城フィロソフィの策定など、令和の幕開けにふさわしい1年でした。また、南部九州総体2019で都城工業高校が少林寺拳法競技・男子団体演武の部で初優勝し、世界青少年発明工夫展に都城少年少女発明クラブの小・中学生チームが出場するなど、これからの都城を担う若い力が活躍した1年でもありました。

◎問い合わせ 秘書広報課 ☎23-3174

2019年の主な出来事

1月

●本市の文書管理改善の取り組みが、全国のモデル自治体に認定

2月

●モンゴル・日本レスリング交流会を開催

3月

●都城志布志道路の横市IC～平塚IC間が開通

4月

●市民の幸福と、市の発展を実現するための人財育成の重要な指針「都城フィロソフィ」を策定

5月

●第124回九州市長会が本市で開催

6月

●中心市街地活性化の取り組みが、コンパクトなまちづくり大賞の国土交通大臣賞を受賞

7月

●南部九州総体2019のバレーボール競技と弓道競技が、早水公園体育文化センターで開催

8月

●南部九州総体2019で、都城工業高校が少林寺拳法競技・男子団体演武の部で初優勝
●ICタグ利用登下校見守りシステムを県内で初導入



おもだか しんた
面高 芯太さん
(祝吉中2年)

9月から生徒会長をしています。各委員会活動の把握や、朝や夕方の旗の上げ下げ、あいさつ運動など、大変ですがとてもやりがいがあります。今年は、生徒会活動を頑張ることはもちろんですが、受験生としての自覚を持ち、勉強にも全力で取り組んでいきたいです。



まさつぐ
今別府 正嗣さん
ワイン チーズ エリタージュ
(Wine&Cheese Heritage)

好きなことを仕事にできたらとの思いで令和元年12月、上町にワインとチーズの店をオープンしました。お客さんそれぞれの好みに合わせたワインやチーズを薦めています。さまざまな人が、気軽に来店できる場所に育てていきたいです。



えり
前原 依里さん、**想誠**くん親子
(大王町)

結婚を機に、鹿児島から移住してきて1年になります。昨年は7月に長男が誕生。子どもを通じて友人ができ、充実した年になりました。今年は、子どもの成長一つ一つを楽しみに、家族3人で健康に過ごしたいと思います。

2月



市立図書館の来館者が100万人に到達

5月



令和の始まり 記憶に残る結婚記念日

8月



学校施設太陽光屋根貸し事業がスタート

11月



新しい歌舞伎橋が開通

9月

● 沖水地区公民館・地区市民センターが完成

● 肉と焼酎と音楽を楽しむ祭典「グライフス」を開催

10月

● 世界青少年発明工夫展(インドネシア開催)に、都城少年少女発明クラブの代表3人が出場

● 志和池地区公民館・地区市民センターが完成

● 薩摩街道東目筋が、文化庁の選定する「歴史の道百選」に追加選定

● 都城市LINE公式アカウントを開設

11月

● 都城市南部ふれあい広場(大岩田町)がオープン

● 技術革新などにより地域の課題を解決している自治体に贈られる「ブラチナ大賞」で、優秀賞を受賞

● おくやみ窓口を開設

● 市内の全小・中学校で都城産の鶏肉を使った「ふるさと給食」を実施

● 友好交流都市締結20周年記念式典を開催

12月

● 笛水小中学校の小中一貫校創立10周年記念式典を開催

● 読売ジャイアンツの戸郷翔征投手にみやこんじょ大使を委嘱

都城市の 財政状況

市では、市民の皆さんが納めた税金などがどのように使われているのかをお知らせするために、年に2回、財政状況を公表しています。

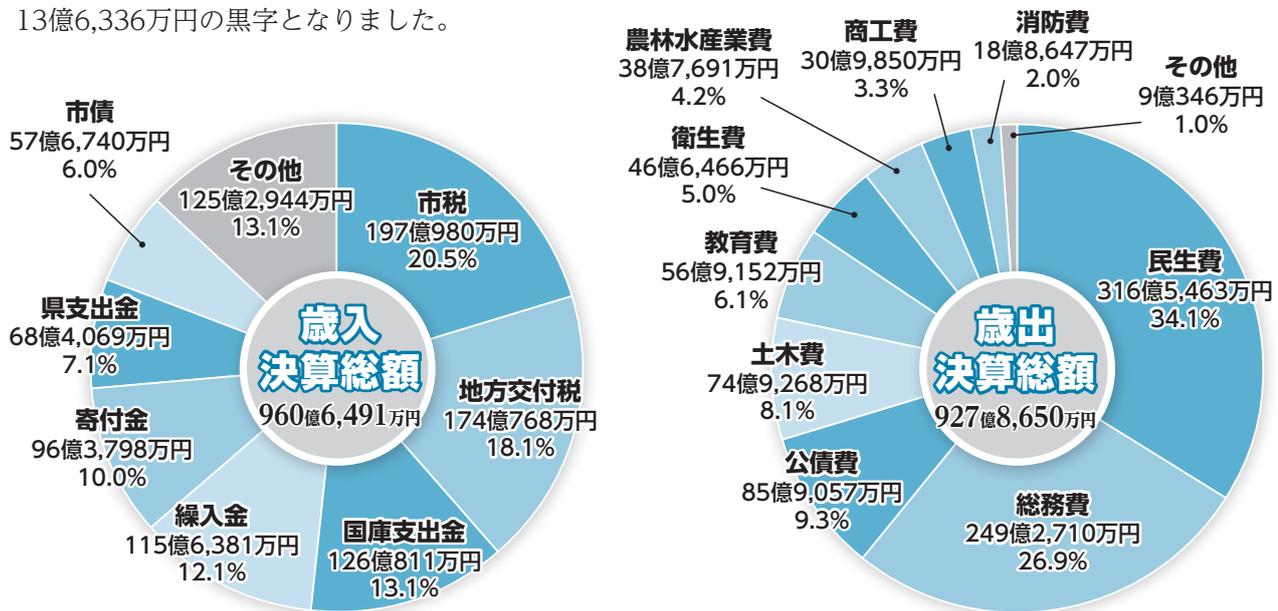
今回は、平成30年度の決算状況と令和元年度の予算(9月補正時点)をお知らせします。

◎問い合わせ 一般会計・特別会計について 財政課 ☎23-2113

企業会計について 上下水道局総務課 ☎23-4810

平成30年度一般会計決算

歳入から歳出を引いた形式収支は32億7,841万円の黒字で、次年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質収支は13億6,336万円の黒字となりました。



会計名	平成30年度決算状況		平成30年度末市債の状況		
	歳入	歳出	市債残高	うち交付税措置額	実質負担額
一般会計	960億 6,491万円	927億 8,650万円	718億 8,694万円	537億 5,266万円	181億 3,428万円
特別会計	食肉センター	1億 3万円 / 1億 3万円	2億 3,405万円	-	2億 3,405万円
	国民健康保険	192億 7,685万円 / 191億 5,506万円	-	-	-
	後期高齢者医療	21億 3,217万円 / 21億 2,759万円	-	-	-
	公設地方卸売市場事業	2,755万円 / 2,755万円	3,334万円	-	3,334万円
	整備墓地	3,025万円 / 3,025万円	1億 1,704万円	-	1億 1,704万円
	工業用地造成事業	9億 925万円 / 9億 917万円	6億 6,097万円	-	6億 6,097万円
	介護保険	178億 8,398万円 / 173億 9,381万円	-	-	-
	御池簡易水道事業	9,681万円 / 9,185万円	3億 7,335万円	5,705万円	3億 1,630万円
	簡易水道事業	7億 7,092万円 / 7億 7,077万円	20億 5,192万円	1億 5,177万円	19億 15万円
	電気事業	6,358万円 / 6,023万円	4億 4,311万円	-	4億 4,311万円
企業会計	水道事業(収益的)	23億 4,733万円 / 21億 5,999万円	90億 2,867万円	-	90億 2,867万円
	水道事業(資本的)	3億 8,335万円 / 18億 4,991万円	-	-	-
	公共下水道事業(収益的)	29億 1,564万円 / 28億 9481万円	180億 7,257万円	82億 1,421万円	98億 5,836万円
	公共下水道事業(資本的)	11億 6,165万円 / 18億 7,119万円	-	-	-
	農業集落排水事業(収益的)	6億 2,424万円 / 6億 2,028万円	28億 7,637万円	28億 2,475万円	5,162万円
	農業集落排水事業(資本的)	1億 3,577万円 / 2億 9,462万円	-	-	-

※交付税措置額は、市債残高のうちその償還について、国が地方交付税に算入するとしている額です。また、水道事業などの不足額は、留保資金などで補てんしました。

都城市の家計簿

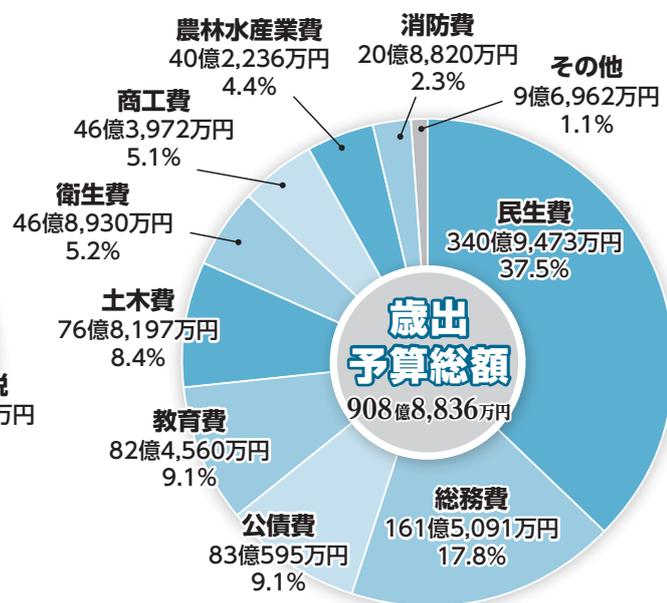
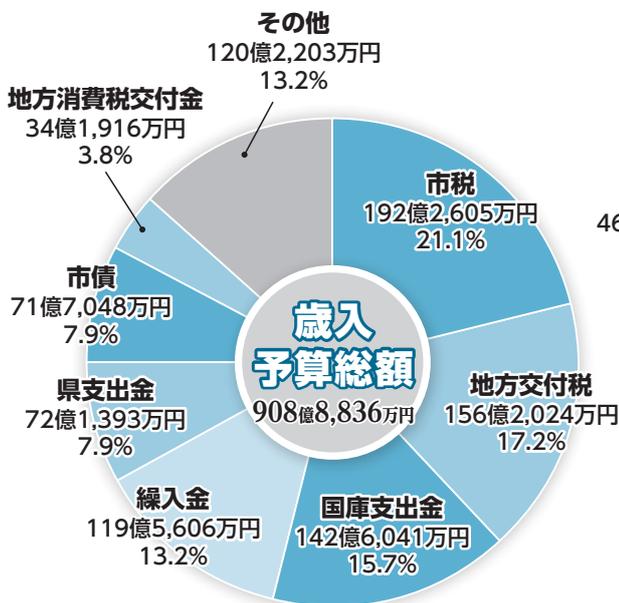
平成30年度一般会計決算を、
月額20万円の家計に置き換えると…

収入			
	項目	金額(円)	割合
給与	うち基本給(市税など)	83,026	41.5%
	うち諸手当(国・県支出金、地方交付税など)	76,732	38.4%
	前月給与の残り(繰越金)	4,160	2.1%
	預金の取り崩し(繰入金)	24,075	12.0%
	ローン借入れ(市債)	12,007	6.0%

支出			
	項目	金額(円)	割合
	食費(人件費)	22,451	11.2%
	医療費、保育料(扶助費)	44,720	22.4%
	住宅ローン返済(公債費)	17,885	8.9%
	光熱水費、日用雑貨など(物件費)	35,307	17.6%
	預貯金(積立金)	22,922	11.5%
	家の修理、家電製品の購入など(投資的経費、維持補修費)	20,123	10.1%
	子どもへの仕送りなど(繰出金、貸付金、補助費など)	23,970	12.0%
	翌月への繰り越し	12,622	6.3%

令和元年度一般会計予算(9月補正時点)

当初予算(838億3,000万円)と比較して、70億5,836万円の増額となっています。



用語解説

【歳入】

- 市税…個人・法人市民税や固定資産税など
- 地方交付税…国税のうち所得税や法人税、酒税、消費税の一部を、一定の基準で国が交付する税
- 国・県支出金…特定目的事業の財源となる国・県の補助金など
- 繰入金…一般会計、特別会計基金などの間でやりとりする資金
- 市債…建設事業や災害復旧事業などの財源となる借入金

【歳出】

- 民生費…児童や高齢者、障がいのある人などの福祉全般の経費
- 総務費…選挙や戸籍、税務、庁舎管理などの経費
- 公債費…市が発行した市債(借金)返済のための経費
- 土木費…道路や公園整備、住宅管理などの経費
- 教育費…教育や文化財保護、スポーツ振興などの経費
- 衛生費…保健衛生や清掃などの経費
- 農林水産業費…農業や林業などの経費

- 一般会計…福祉サービスの提供や道路整備、ごみ収集などの事業を行うための会計
- 特別会計…国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の収入(保険料や使用料など)でその仕事を賄う会計
- 企業会計…その仕事自体に収益(使用料)があり、その収益で支出を賄う独立採算制の会計
- 形式収支…歳入決算総額から歳出決算総額を差し引いた額
- 実質収支…形式収支から翌年度へ繰り越す財源を除いた額